



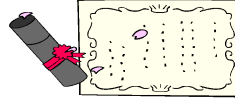
利根中だより

令和 8年 3月 12日

利根町立利根中学校
第13号

【生徒数265名】
発行者 直井 由貴

第19回卒業証書授与式



3月10日、本校体育館において、第19回卒業証書授与式を行いました。利根町長をはじめ、多くのご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、盛大に執り行うことができました。

卒業生は証書を手し、式歌「仰げば尊し」、卒業合唱「友 ～旅立ち時～」を熱唱し、友達との別れを惜しみつつ、巣立っていきました。

式辞の中で卒業生に、はなむけの言葉として2つ話をしました。一つは、「感謝の心」、もう一つは、「急速に変化する情報化社会との向き合い方」についてです。（以下、式辞一部抜粋）

『また、忘れてならないのは、皆さんが、今、卒業の日を迎えられたのは、決して一人だけの力ではないということです。いつも身近にいて、温かく見守り支えてくださった家族の愛情を忘れてはなりません。また、一緒に頑張ってきた仲間、本校で出会った先生、陰ながら支えてくださった地域の方に励まされ、たくさんのことを学び、多くの困難を乗り越えてくることができましたということです。感謝の気持ちは決して忘れないでください。』

もう一つ皆さんにお話ししたいことがあります。それは急速に変化する情報化社会との向き合い方です。皆さんがこれから歩み出す社会は、かつてないスピードで変化しています。特に、生成AIなどの人工知能の進化や、SNSによるコミュニケーションは、私たちの生活を劇的に便利にしました。わからないことはAIが答えを出し、遠く離れた人ともSNSで瞬時につながるすることができます。しかし、だからこそ、皆さんに強く伝えたいことがあります。それは、「便利な道具に使われるのではなく、道具を使いこなす賢明な人間であってほしい」ということです。AIは、膨大なデータから「正解らしきもの」を提示してくれます。しかし、そこに「心」や「痛み」はありません。また、SNS上の言葉は、時に本来の意図とは違う形で伝わり、誰かを深く傷つけてしまうこともあります。これからの時代に本当に必要な力は、AIが出す答えを鵜呑みにするのではなく、「それは本当だろうか」「人として正しいだろうか」と、自分の頭で考え、自分の心で判断する力です。デジタルの利便性を享受しながらも、顔と顔を合わせ、目を見て語り合う「人との温もり」を、どうか大切にしてください。』



利根中学校を巣立って行く98名 一人一人の未来が明るく
そして 幸せ多き人生となりますよう願っています！ ご卒業おめでとうございます！

3年生を送る会

3月4日、3年生を送る会が行われました。1・2年生から、3年生に感謝を込めた出し物等が披露されました。3年生からは、お礼に「正解」の歌が送られました。最後は3年教職員による2本のコントの披露があり、生徒たちも大いに盛り上がっていました。卒業生・在校生・教職員が一つになった送る会でした。



【3月・4月の主な行事予定】

- 【3月】
- 10日(火) 第19回卒業証書授与式
- 11日(水) 茨城県立高校合格発表
- 16日(月) 茨城県立高校2次(学検)
- 18日(水) 茨城県立高校2次(発表)
- 19日(木) 大掃除(5校時)
- 20日(金) 春分の日
- 24日(火) 修了式 給食なし
- 【4月】
- 8日(水) 前期始業式
- 9日(木) 入学式(午後)
- 14日(火) 新入生歓迎会(6校時)
- 17日(金) PTA授業参観
- 29日(水) 昭和の日

※3年全国学力学習状況調査あり(英・国・数)